

一人は万人のために  
万人は一人のために

8月20日現在  
組合員数 46,838人  
出資金 14億34万円

# からだくらし

発行所  
広島医療生活協同組合  
〒731-0121 広島市安佐南区中須二丁目19-6  
TEL(082)879-8124 FAX(082)879-8182  
機関紙編集委員会  
ホームページ  
www.hiroshimairyo.coop  
組織部Eメール sosikibu@urban.ne.jp

# 92歳の被爆者の思いを後世に...



▲出征旗を説明する黒賀さん

大空爆を体験  
で中心から八百  
被爆し兵舎の

二十一歳で入隊し、  
陸軍衛生兵として国  
内を転戦し、まず東  
京大空襲に遭遇。「火  
の雨。逃げ場のない  
人は川に入るも、空  
から油を撒いて攻撃  
!!早く戦争を終わら  
せねばと思うが、そ  
ういうことは言えな  
いんですよ」と。  
八月六日、広島  
の爆心地近くの兵舎で  
被爆。火傷した人が  
亡霊のようになって  
「水を!!」と叫ぶが、  
飲ませてはいけない  
と言われていたので  
何もできなかった。  
自分は、ブドウ糖の

メイン講演は、黒賀良則さんの  
戦争体験をお聞きしました。

毎年、広島医療生活協では夏と冬に「平和のつどい」を開催しています。  
今年は、戦後七〇年の節目の年でもあり、平和の大切さ、戦争の悲惨さ  
を一人でも多くの人に感じて頂きたいとの思いで開催しました。  
猛暑のさなかにもかかわらず、六十名あまりの方が参加しました。

# 平和 夏のつどい 東京大空襲と原爆に遭って

2015.7.30  
開催

後半は、「平和の取  
り組み報告」でした。  
まず、NPT再検  
討会議に参加された  
伊藤さん・花岡さん  
の報告では、「一部の  
国の反対で合意には  
至らなかったものの、  
核兵器の人的影響  
への賛同は一〇〇カ  
国に達し、核兵器廃  
絶運動は盛り上がっ  
た。これからも核兵

おかげで、四〇度近  
くの高熱や出血があ  
っても乗り越えてこ  
られた。  
黒賀さんは、九年  
前に妻を亡くしてか  
ら、自分の命を意識  
して「二度と戦争を  
してはいけない!!」  
と語り続けておられ  
ます。九十二歳とい  
う高齢にも関わらず、  
時に声を震わせなが  
ら語る言葉に、私た  
ちは圧倒され引き込  
まれました。



▲2年目職員報告

今後も、「戦争を二  
度としてはいけない」  
との思いで核兵器廃絶  
戦争しない国づくりに  
向けて、広島医療生  
協として取り組んでい  
きたいと思えます。

## ピカに灼かれて partII

第10集



1冊 300円

若い医療人(2年目職員)の聞き書きによる『被爆体験記』です。平和のつどいで話をされた黒賀さんの証言も掲載しています。

《お問い合わせ》  
組織部(879-8124)まで

器廃絶に向けて運動  
を続けていきたい」と  
力強く話されました。  
次に、二年目の職  
員の聞き取りによる、  
被爆体験記「ピカに  
灼かれて」の取り組  
みは、初めて被爆体  
験を目の前でお聞き  
することにより、原  
爆の恐ろしさや戦争  
の悲惨さを身近に感  
じ、胸に届いたとの  
感想でした。

### ～参加者の感想～

- 黒賀さんの迫力あるすごい体験を聞かせてもらい、胸がいっぱいになりました。ご高齢であるのに苦しい戦争体験を聞かせてもらい、ありがとうございました。
- 黒賀さんの腹の底からの声が心に響きました。「今言わなければ」との強い気持ちが伝わりました。直接体験を聞かせてもらうことの重要性を感じました。いま、「戦争法案」を通させないようにと、私たちの運動の後押しをされていると思いました。



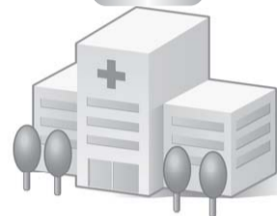
地球を1mの球とす  
ると海の深さは平均〇、  
三ミリメートル。世界  
の海水はビール大ビン  
一本、飲み水にできる  
淡水はスプーン一杯に  
満たない。こんなに  
美しい地球に住ん  
でいる私達。それでな  
くても大気圏を傲慢に  
壊しつつ生活している  
人類。災害、天災でど  
うしようもなく壊れて  
いく街を、ここでまた、  
人と人、国と国の戦争  
で町も心も傷つけられ  
ていく様は、本当に許  
しがたいものがありま  
す。まずは貧困の格差  
をなくし、幸福度の質  
を変える。また、資本  
主義一辺倒の価値観を  
変革することでしょう  
か? それとやらんで、  
武器の全面廃止、ピス  
トル一丁もいらぬ世  
界ができたならと夢見て  
います▼それにしても  
今、現実には裏庭に七棟  
の二階層が建設中です。  
空気も光も風も通れな  
いぐらいの空間を残し  
て立ち並ぶ家々。狭く  
なった空を見上げて、日々  
を送ろうと思っている  
この頃です。(H・O)

## 虹の旗





# 診療所だより



## 協同診療所

診療所を休診して早くも一カ月が経ちました。デイケアも共立病院に移ったため、午前中は人の出入りが少なくなりましたが、集居室での組合員活動(サークル活動)は今まで以上

に活発となつていきます。また、十月二十五日(日)には恒例のふれあいまつりを開催する予定で、実行委員会を中心に準備が進められています。一方、デイサービスセンターひまわりでは盛

大な夏祭りを終え、敬老会の準備に取り掛かっています。ひよこ保育園の園児さんとの交流も定期的に行われ、利用者さんの楽しみのひとつです。今後は、三階の有効な活用(新たな



▲デイサービスひまわり夏まつり

な介護事業の立ち上げ)と、新総合事業の取組に向けて、ふれあい地区の組合員の皆さんと力を合わせていきたいと思つています。

(事務長 藤代えり)

## 津田診療所

津田診療所は、共立病院から北東へ約八km、安佐北区可部の旧国道沿いにあります。その前身は、この当地で大正時代より開業されていた開業医・津田医院。戦前の過酷で厳しい時代のなかで、一貫して患者や働く人々の立場に立ち熱意を持った診療は、地域の多くの人の支えとなり無限の信頼を受けておられました。広島医療生協が誕生し、西原に協同病院が建設された後、「可部にも生協の診療所を」との要求のなかで、『自分の施設を開放してでも協力したい』と申し出られ、また、七十年前の原爆



▲今年も多くの参加がありました

投下により被爆者への救護活動が診療所周辺のお寺や学校で行われ、甲斐なく息絶えた方々を診療所の裏手に流れる根の谷川で荼毘に付した、決して忘れてはならない歴史も備えています。被爆後七〇年のこの夏も、平和行進や原水禁世界大会青年分科会の受け入れをしました。青年分科会の受け入れは今年で十一回目になります。今年は、品窮寺で、当時救護活動を行われた方や、六歳で被爆された方、被爆二世として初めてお話しした方の三名から体験を話して頂きました。

津田診療所の利用者はほとんど



▲平和への想いを込めてデイケアで作成したタペストリー

が高齢者。津田先生の時代からの患者も多く、ありし日の先生の話を聞かせてくれます。津田医院の歴史と遺志をしっかりと受け継ぎ、診療所のあるこの地域の歴史とも向きあつて平和を愛する診療所として、これからも歩み続けていきます。

(事務長 桑原国博)

### 8月 理事会だより

#### 2015年度 生協強化月間 方針決定

「いのちとくらしの危機が広がる中、地域住民のくらしを支え、つながりを紡ぐ医療生協の出番です。」～医療生協らしい地域包括ケア実現に向け、医療生協を強く大きくしよう～

##### 【なぜ組織強化に取り組むのか】

いのちとくらしの危機の中、広島医療生協の「仲間の輪」を広げることで事業所の経営安定・地域のたまり場づくりと合わせた安心のネットワークをつくる。

医療生協に加入していることは、いざという時の生活の安心につながります。

【期間】 2015年9月25日～11月30日

【目標】 ☆組合員増やし 2,500人 出資金1億5,000万円(年間目標) 月間中に各地域・職場の年間目標をやりきる。

☆外来・入院の組合員率100%を目指す

☆班会・班づくり 目標の80%到達

##### 【取り組み】

☆いっせい組合員増やし

9月25日～10月3日、生協全体で200名の組合員増やし

☆10/3(土)11/7(土) 午後 組合員増やし統一行動

☆全支部で「つながりマップ」づくり

☆9～10月 いっせい班会

☆10月～11月 健康チャレンジ

##### ■7月の経営状況

7月は、経営剰余は▲1,013万円で、予算を116万円下回りました。収益は4億550万円で予算にはわずかに届きませんでした。事業別収益では、入院が2億2,421万円、外来が1億2,730万円、保健予防が3,036万円といずれも予算未達成でしたが、介護・保育事業収益は予算を達成し健闘しました。

費用については、材料費が全体で4億7,300万円で予算内でした。累計では、経常剰余が約1億円の赤字ですが、予算を1,865万円上回っています。

### 夏休み 宿題おたすけ隊

みんなおいでよ



7月27日(月)～31日(金)と8月24日(月)～28日(金)まで小学生の子どもたちを対象に、夏休みの宿題を一緒に取り組みました。毎日参加した児童もいて、延べ25人以上の参加で楽しくできました。「夏休みスキル」「漢字ドリル」「計算ドリル」等、課題を持ち寄り、ほぼマンツーマンで一緒に学習しました。指導者の中には、折り紙をしてくださる方もおられ、子どもたちが喜んで折り紙を一緒にしていました。

今年度、初めての取り組みでしたので、来年度はもっと声かけを行い、充実した内容にしていきたいと思つています。

(寺本)

### お知らせ

#### 屋敷一字さんを偲ぶ会

地域のために生涯を捧げてこられた屋敷一字さん(元副理事長)の偲ぶ会を行います。

参加ご希望の方は、9/11までに組織部までご連絡ください。

■日時: 9月13日(日) 午前10時より

■会場: ふれあいセンター協同(西原9丁目8-22)

■会費: 500円

■主催: 屋敷一字さんを偲ぶ会 実行委員会

〈お問合せ〉広島医療生協 組織部 ☎879-8124







# 核兵器廃絶への思い

## 原水禁世界大会に参加して

原水禁世界大会(広島)に、三日間参加しました。

開会総会では、宝田明さんの連帯の挨拶がありました。自らの戦争体験・映画「ゴジラ」の制作の意図等から、平和への思いを語られました。最後に歌ってアピールされ、心に響く挨拶でした。各国代表者の訴え・国内各地の平和運動の報告も、核廃絶の思いを伝える



▲3,400人の思いがひとつとなりました

ものでした。分散会は、「憲法をい

かず、非核平和の日本を」へ参加しました。基調報告は、和田進氏(憲法学)の講話でした。各個人の行動による市民運動が、「憲法をいかし、核兵器廃絶を実現する根本的な力である」とことを語られました。分散会の良さは、各地・個人の日常の活動状況を数多く聞けることです。発言が午前・午後と続き、

豊かに学べました。三日目の「ヒロシマデー集会」は、開会総会以上の参加でした。「クミコさんミニコンサート」もあり、美しい歌声で平和の願いが会場に広がりました。各界の発言・草の根の活動・行動提起等続き、参加者が行動への決意をすることができました。

核兵器廃絶を実現す



▲被爆70年ヒロシマデー集会(開会総会)



# 虹のひろば

## 戦後七〇年・被ばく七〇年の節目の今、核兵器の廃絶と平和への誓い新たに

八月四〜六日、全国の生協の仲間が広島に集まり、核兵器廃絶と平和の大切さを分かち合う「ピースアクションinヒロシマ」。メイン企画である「虹のひろば」が八月五日、広島県立総合体育館で開催されました。

参加者は昨年より三〇〇名多い一、三〇〇名。小学生の姿も目立ちました。被ばくパイオリン



▲土砂災害コーナーでは写真展示や災害の補償を求める署名にとりくみました

と被ばくピアノの演奏でオープニング、松井

一貫広島市長のあいさつ、被ばく者代表、高校生代表、子ども平和会議議長のリレーメッセージ、高校生の原爆劇、原爆の詩の朗読と合唱などが行われました。核兵器廃絶を実現するために「継承と創造」の歩みが続けようと想いを一つにした集会でした。

害の様子を写真で展示しました。広島共立病院を避難所として提供するなどの支援活動の様子の展示に多くの人が熱心に見入っていました。



▲広島医療生協 原爆被害者の会の皆様と一緒に

広島医療生協は、昨年八月に起きた豪雨災害被災者支援について「申し入れ」を広島市長

# こどもけんこうまつり



~7/27(月) 中筋支部~



▲プラ板や折り鶴づくりも大盛況でした

今年で15回目となる「こどもけんこうまつり」を生協ひろしまと協力し開催しました。乳児から小学生、親子など参加者77名で盛況でした。歯科衛生士による歯みがきチェック、研修医・看護師の健康チェック、プラ板作り、トレーナーによる体操や体力測定、手洗いチェック、みそ汁の塩分チェックなどなど…。子どもたちはスタンプラリーで各コーナーをあちこち回りながら大忙しで楽しみました。来年はより多くの方に参加してもらえようような取り組みにしたいと思います。

研修医の広川先生も参加してくれました。血圧測定などを通してたくさんのお子とふれあいました。



◀みそ汁の飲みくらべて塩分チェック!!



▲研修医の広川先生も健康チェックコーナーや手洗いチェックコーナーで活躍してくれました





# 子育てコーナー

《保護者からの悩みにお答えします》

**Q.** もうすぐ3歳になるのですが、我が強くて、なかなか親の言うことをきいてくれません。最後には怒ってしまうことが多くて～



**A.** どんな時に我がつよいのですか？と尋ねたら、晴れの日に長靴をはく～！と言い張ったり、「自分で靴はく！」と言ってなかなかできずに癩癩をおこしてしまう。そんな時、急いでいることが多くて、親がやってしまうと、さらに大泣き～ふう～です。ということでした。  
「自我の芽生え」「自我の拡大」といえます。大事な成長の一步です。「やりたいんだね」とおとなが子どもの言い分を聞く。そしてぶれずに、できなかった時には「手伝ってあげようか」と手を差し伸べる。この癩癩の時間を上手に親はそしらぬ顔をしておくことが大事です。  
「自我」=自分のおもいを大切に、おとなになりたいですね。  
(共立ひよこ保育園 園長：吉川 博子)



(コープ共立歯科 歯科衛生士 竹原 菜々)

# 組合員とともに 千羽鶴で平和への願いを

六月から千羽鶴を作成していくことを始めました。これは、コープ共立歯科が開設以来続けている取り組みです。今年も戦後七〇年という節目の年でもあり千羽鶴を目指し、患者さまと一緒に作りました。私は三月にコープ歯科に入職し、この取り組みを知りました。小学校以来の折り鶴ということもあり、折り方を思い出しながら平和の思いを込めて折りました。たくさんの方の協力があり千羽鶴が完成し、八月一日に職員十一名で原爆の子の像に捧げられました。人と人の繋りで素敵な千羽鶴になりました。皆さんの平和への願いが届くと信じています。

## 投稿募集中！ 氏名(ふりがな)・住所・年齢・電話番号をご記入の上、下記へ

コメントだけでなく、絵手紙、写真、俳句、短歌、川柳など、ジャンルは問いません。皆さまからの意見、要望などをお気軽にお送りください。  
※投稿いただいた文章は、内容を変えずに、表現を変更することがありますので、ご了承ください。  
※本紙は広島医療生協ホームページに掲載されます。

※いただいた原稿などは原則お返ししません。  
メール: [sosikibu@urban.ne.jp](mailto:sosikibu@urban.ne.jp)  
郵送: 〒731-0121 広島市安佐南区中須二丁目19-6  
広島医療生協 組織部  
組織部連絡先: TEL(082)879-8124  
FAX(082)879-8182

## 川柳コーナー

編集委員会選 (第六十五回発表！)



四二度あつという間に乾くシャツ  
赤なのに誰もいなけりや 青信号  
(こんなことよくみかけませんか?)

あさひが丘 西井万里子

「そこまで」が「どこまでも」になる 安保法

大町西 日野 艶子

背を流すつもりで洗う 親の墓

中筋 湯浅 博明

雨の音聞きたび思う土砂の波

(被害者の皆様の一日も早い平穏な生活をお祈りしています)

伴南 石井 妙子

## 俳句



渡岡悠子選

夏みかん口一杯に唾液満つ 西井 清策  
恙なく今日の夕日や合飲の花 宇和田カズ子  
梅雨空やリュックに傘持つ子等の列 野田八代子  
葉柳の黙す嵐の予感かな 寺本 東子  
さよならと扇をたたみ別れけり 中村 絹枝  
梅漬の染まる日毎を持ちにけり 石塚 節子  
歯科終えてひと息つくや生ビール 吉井美智子  
梅雨晴れの風に吹かれて歩きけり 安 永道子  
鶯草の揺れて飛ぶごと群れ咲けり 竹本 旬子  
わらべ歌うたう百歳合飲の花 桑 升 幸子  
蝉みつけ網戸にとまりこちらを見る 河野美智子

## タテのカギ

【問題】タテとヨコのカギを解いてマスをつめてください。AからNまでの文字を並べると、あることばになります。それは何でしょう？

ヒント: 利用者の評価は?

	A	
	B	
	C	
	D	
	E	
	F	
	G	
	H	
	I	
	J	
	K	
	L	
	M	
	N	

1		2	3	4		5	6
		7				8	
9				10	11		
		12	13		14		15
	16		17		18	19	
20					21		
22			23			24	25
26		27			28		
		30				31	

- ①庭木で初夏に香りのいい白い花が咲く
- ②本人に代わって手紙や書類を書くこと
- ③戸籍〇〇頭者
- ④登山用語〇〇クライミング
- ⑤つながり〇〇〇〇づくりをはじめます
- ⑥知らぬふりをする。〇〇をかぶる
- ⑦鯉を力チ力チに加工したものがお金を借りたものが支払う対価
- ⑧数枚がつながったお徳な切符類
- ⑨香魚とも書く。解禁は6月頃
- ⑩高陽地区にある医療生協診療所
- ⑪上品で礼儀正しい男性。ジェントルマン
- ⑫国と国との間の公式な交際
- ⑬少し考えてみる。〇〇〇〇を要する
- ⑭小型のオートバイ
- ⑮その場しのぎの知識や技能。〇〇焼き刃
- ⑯大リーグから帰ってきた男のなかの男
- ⑰他のものと同じようにすること
- ⑱四つ、〇〇〇〇、六つ
- ⑲「ハ」の音、括弧
- ⑳その人だとはっきり指定すること
- ㉑紙や髪の毛など挟むのに使う器具
- ㉒自由に使える時間。〇〇を楽しむ
- ㉓敵に〇〇を送る
- ㉔はんこ
- ㉕漢字の中のへん、かんむり、つくり、など
- ㉖秋桜
- ㉗口に出さなくても相手の心に伝わること。〇〇伝心
- ㉘運動会の種目。〇〇引き
- ㉙右に曲がること
- ㉚オジイサンハヤマへ〇〇カリニ
- ㉛昔流行った歌。♪今日も〇〇〇〇明日も...
- ㉜〇〇屋の白袴。医者の不養生
- ㉝日本は〇〇〇〇に戦争放棄を明記しました
- ㉞釣った魚を入れておくかご
- ㉟ハガキに答えと住所、名前、年齢、職業、感想、近況を明記しお送りください。正解者には抽せんて図書カードをプレゼントします。
- ㊱宛て先 七三二一〇二二一 広島市安佐南区中須二丁目一九一六
- ㊲広島医療生活協同組合
- ㊳締切は十月三十一日



**みんなで協同の医療をつくる人材募集中!**  
医師・医学部の学生・医学部受験生のご紹介をお願いします。  
お問合せ先 広島共立病院 後継者育成室  
電話 082-879-1111 (代表)



クイズ六月号の正解は、「千思万考」でした。  
①軍艦島 ②既成 ③長崎  
④柔軟 ⑤田螺 ⑥藤原実定 ⑦欠伸 ⑧甜瓜 ⑨六太  
⑩三味 ⑪義理 ⑫仄々 ⑬献上 ⑭進化論 ⑮潤滑油  
⑯辛夷 ⑰玄孫 ⑱四尾連  
⑲畏敬 ⑳麒麟 ㉑三顧 ㉒才媛 ㉓依怙地 ㉔莫臥児  
㉕泥濘 ㉖括弧  
\*⑥の答えには他二通りの呼び名がありました。「後徳大寺左大臣」「徳大寺実定」申し訳ありませんでした。  
正解者は六十一人でした。  
当選者(敬称略)  
本田 梅香(伴東)  
中山 裕代(西原)  
大橋 八郎(あさひが丘)  
馬場 雅子(高取北)  
加藤 伸枝(亀崎)



# お月見、秋の夜空を眺めながら 組合員活動



## 脳いきいき班会 結成

— 大塚支部 —



大塚支部では、昨年の「インストラクター養成講座」に参加された2名を中心に、12月より「脳いきいき班会」を開催しました。

インストラクターの2名が創意工夫して、毎回楽しく開催できました。

日頃、医療生協に関わりのない方も参加して下さったり、中には、地域の民生委員をされている方もおられ、医療生協の枠を超えて交流が出来たと思います。

6月に修了し、班も結成しました。今後も地域の皆さんと関わりを持ち、楽しみながら学習をしていきたいと思ひます。

## 楽しい食事と健康チェック

— 安東支部 コープ安東ふれあい班 —



コープ安東店では、20年以上前から店内でふれあい会食を開催しています。地域の高齢者と食事をしながら親睦を深めるといふ目的で行われています。

十数名の方が料理をされていて、食事を楽しむだけ

でなく、大勢で料理をする過程がとっても楽しいとのこと。ずっと広島医療生協の健康チェックをしてきましたが、このたび正式な班として登録されました。

毎回20～30人の方の健康チェックを安東支部の支部運営委員さんと職員で実施しています。今後は新しくなった広島共立病院の見学などできたらいいねと相談しています。

## 災害に負けず再結成!

— 亀山支部 八木園班 —



就労支援施設である社会福祉法人やぎ「八木園」は、安佐南区八木にありましたが、昨年の豪雨土砂災害により全壊しました。昨年11月には、安佐北区亀山へ転

居することができました。

以前から医療生協の班として健康チェック班会を開催していましたが、災害のため中断していましたが、このたび亀山支部の班として再結成することになり、津田診療所職員と支部の役員さんとで、いっしょに健康チェックを再開しました。

毎回、50名近い人数を健康チェックするのでなかなか大変ですが、班員のみなさんはとても楽しみにしておられます。

9月にはコープ共立歯科による歯のチェックを計画しています。

夏バテに  
ピッタリ!!

作ってみて!!

### 私の一品

No.6



### 長芋の梅甘酢和え (2人分)

#### 今月のレシピ



#### 〈材料〉

- 長芋 ……………6～7センチくらい (すりおろしが一人100cc位)
- 練り梅 ……………小さじ2杯
- 米酢 ……………大さじ2杯
- 砂糖(三温糖) ……………大さじ2～3杯
- 塩 ……………少々

#### 〈作り方〉

- ①米酢と砂糖・塩を合わせて(好みの酢味にする)練り梅に少しずつ伸ばすように入れる。
- ②すりおろした長芋に混ぜながら甘酢を入れる。
- ③器に入れたら青シソの細切を色味で乗せる。

\*暑い夏には少し酸っぱめがスキッとします。



(落合支部 K・T)

### クイズ回答 ハガキより

## 組合員の声

今年の野菜・果物の生育状態は変です。虫が花につかないので、胡瓜・茄子はもとより、無花果も実がつかないと田舎の友人が嘆いています。農業はどうなるのでしょうか? (西原. H・N)

最近、足に自信がなくなり、あすなるへ行くにも2つ先の停留所までバスに乗っていましたが、自分なりに「ちょっと負荷」をかけてみようと思ひ歩いてみました。途中、2回石に腰かけて休みましたが、歩くことができ、自信が回復しました。(口田南. H・S)

定年退職の年に大腸がんが見つかり手術しました。あれから5年になります。おかげさまで無事に働いております。

(あさひが丘. M・T)

クロスワード・クイズというものに初めてとりくみました。楽しく頭の体操になりました。

この年齢になりますと、最近特に自分の体調の心配をする様になり、人々と話す事といったら、どうしてもあれこれ体の事になって話をする毎日です。

又、「からだとくらし」の新聞で、いつも色々新しい分野で次々と取り入れて下さる事に大変うれしく思っております。

(大町西. T・O)

平成も27年、つい先日「平成」と決まった頃を思い浮かべます。広島共立病院も1日入院でしたが気持ちよかったです。

(緑井. K・O)

